

## 「風流踊」のユネスコ無形文化遺産登録決定について

綾川町の「滝宮の念仏踊」を含む「風流踊」がユネスコの第17回政府間委員会において、ユネスコ無形文化遺産に登録されることが正式に決定しました。

平安時代に菅原道真が雨を祈願し、讃岐の大旱魃を救ったことから始まった「滝宮の念仏踊」が今日まで地域の中で受け継がれ、世界を代表する文化遺産として認められたことは、この上のない喜びであります。

近年、担い手の減少や高齢化などが、保存・継承していくうえでの課題となっております。今回のユネスコ無形文化遺産登録を契機とし、貴重な文化遺産であります「滝宮の念仏踊」を守り、保存・継承していくため、当町としても引き続き支援してまいりたいと考えています。

これまで「滝宮の念仏踊」を保存・継承されてきた滝宮念仏踊保存会の方々、地域の皆様のご努力に敬意を表し、また、登録に向けて、ご尽力いただきました皆様に深く御礼を申し上げます。

綾川町長 前田 武俊